

平成29年度 全国地域づくり 人財塾

主催：総務省、市町村職員中央研修所

日程：平成29年10月25日(水)～10月27日(金) (2泊3日)

会場：市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県千葉市
対象：市区町村職員及び地域づくりに取り組むNPO関係者等で、全日程を受講できる者
(途中退寮や一時帰庁はできませんので、御注意ください。)

定員：80人
宿泊：研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外出・外泊はできません。
経費：5,850円(食費を除く。)

申込期限：平成29年9月13日(水)まで ※申込期限内で、定員に達した場合は募集を締め切らせていただきます。

申込方法：受講申込書により、FAXまたは郵送でお申し込みください。

(申込様式はホームページよりダウンロード可 : <http://www.jamp.gr.jp/>)

※経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

開催の御案内

地域活性化においては、様々な知識・経験を持った人が、その能力とアイデアを活かしながら地域づくりに取り組み、様々な活動が展開されることが大切です。こうした活動を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し、実践できる人材(人財)、すなわち「地域づくり人」の育成を図るため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様の御参加をお待ちしております！

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

【研修内容について】

総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

担当：三宅、高浦 TEL.03-5253-5394

問い合わせ先

【申し込み先】 ※申し込みは、受講申込書のFAXまたは郵送のみとなります。

市町村職員中央研修所 研修部 担当：藤山、土師

〒261-0025 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

[ホームページ] <http://www.jamp.gr.jp/>

TEL.043-276-3126 FAX.043-276-8484(FAXによる申し込みはこちら)

平成29年 10月25日(水)

11:00- 受付
11:30- 昼食
12:30- 開講・オリエンテーション

13:00-14:10 【講義1:導入】

「地域力の創造と人材力の活性化について(仮)」

総務省地域力創造審議官 池田 憲治

「地域力の創造」と「人材力の活性化」について、総務省の取組を交えながら、お話しします。

14:25-15:35 【講義2:実践事例】

「地域再生～行政に頼らない感動の地域づくり～」

柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎 氏

柳谷は、鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着菌を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀作品受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。

全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重柳谷自治公民館長の御経験をもちに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。

15:50-17:00 【講義3:実践事例】

「福祉施設の地域との共生・地域づくりへの貢献について」

社会福祉法人 スマイリング・パーク 理事長 山田 一久 氏

施設で暮らす利用者、職員、地域の方々の誰もが、笑顔で過ごせるためにリーダーシップを発揮し、持ち前の「超ポジティブ」な性格を武器にチャレンジを続けておられます。身体に障がいのある友人との登山をきっかけに、IT企業勤務から、福祉関係の仕事に転向。

施設設置当初は、壁のあった地域とも一步一步着実に信頼関係を築かれ、地元の公民館長をはじめとした地域住民と一緒に考え、行動に移し、現在では、共に地域活性化のための交流を深めておられる御経験をもちに、講義いただきます。

17:00-17:30 【グループ・トーク】 本日の研修の振り返り

課外 18:00-【交流会】 夕食を兼ねて、共に学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年 10月26日(木)

9:00- 9:25 【グループ・トーク】 全体での共有

9:25- 10:35 【講義4:実践事例】

「地域づくりのマネジメント～つながりをつくり創発を生む仕組みづくり～」

慶應義塾大学総合政策学部 教授 飯盛 義徳 氏

地域づくりの第一人者である慶應義塾大学飯盛教授は、実践を通じて地域の元気の具体的な方策を探求されています。

その御経験から、先進事例の成功要因に基づき、「個々の人材の活かし方」「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から講義いただきます。

10:50-12:00 【講義5:実践事例】

「“地域人財が育つ”地域資源融合型公園経営」

NPOフュージョン長池 会長 富永 一夫 氏

東京多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンでしたが、47歳で会社を辞めて地域に戻り、暮らしを支援するNPO法人を設立。住宅管理支援事業、高度情報化支援事業等々の事業を立ち上げ、八王子市都市公園の指定管理者として地域課題の解決に取り組む。後継者育成にも専心し、2016年に全ての経営権を30代と20代に移譲。2012年には、緑の都市賞(国土交通大臣賞)を受賞。2017年8月には、eラーニングの教材を開発し、「公園経営学校」を主宰。

“都市郊外”の新興住宅地で、既存の住民と新住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の経験をもちに、どのような点に留意して地域活動を展開すべきか、その要諦を講義いただきます。

13:00-14:10 【講師との直接対話】I－前半

受講決定通知後の事前アンケートの希望に沿ってグループ毎に振り分けられ、講師が参加者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

講師1 慶應義塾大学総合政策学部 教授 飯盛講師

講師2 NPOフュージョン長池 会長 富永講師

講師3 柳谷自治公民館 館長 豊重講師

講師4 株式会社紡 代表取締役 玉沖 仁美講師

株式会社リクルート地域活性部の配属を機に、日本各地のモノづくり・観光事業・人材育成事業等、地域コンサル事業に携わった後独立し、引き続き地域振興に従事されています。現在は、過疎地の振興について離島に自社の事業所や現地法人を設立し、社会実験などを実践されている御経験をもとにプロジェクトマネジメント、人材育成、自分で自分の能力を磨くにはどうすればよいか、という観点からお話しいただきます。

講師5 愛媛県保健福祉部生きがい推進局長寿介護課 介護予防係長 前神 有里講師

地域包括ケア・高齢者虐待防止を担当したことをきっかけに、地域に深く関わる地域づくりを実践。2011年から地域担当職員となり、市町・地域おこし協力隊・地域のひとと地域活性化と地域包括ケアのまちづくりに取り組んできた経験をもとに、公務員が職務経験を地域で生かす・地域での経験を職務で生かすためのポイントをお話しいただきます。

講師6 一般社団法人日本ティーチャーズ・イニシアティブ 事務局長 牧野 益己講師

地方創生の深化に伴い、地域のICT(情報通信技術)利活用を支えるICTリーダーのニーズは、今後ますます高まります。少子化を伴う高齢社会においては、より少ない労力でより多くの生産物と付加価値を生み出すことが活性化のカギとなります。コミュニティ、その担い手、行政と企業とをICTで結ぶ新たな地域協働のポイントと、その先進事例についてお話しいただきます。

14:25-15:35 【講師との直接対話】I－後半

受講決定通知後の事前アンケートの希望に沿ってグループ毎に振り分けられ、講師が参加者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

15:50-17:00 【講師との直接対話】II－前半

受講決定通知後の事前アンケートの希望に沿ってグループ毎に振り分けられ、講師が参加者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

17:00-17:30 【グループ・トーク】 本日の研修の振り返り

課外 上記のほか、19:00～20:10に、「【講師との直接対話】II－後半」の時間を設けています。

平成29年 10月27日(金)

9:00- 9:25 【グループ・トーク】 全体での共有

9:25-10:35 【事例報告】

青森県弘前市役所相馬総合支所 佐々木 絵理 氏

「全国地域づくり人財塾」の既受講生から、人財塾受講後の現在の地域での取組についての報告を行っていただきます。

10:50-12:00 【事例報告】

徳島県佐那河内村総務企画課 安富 圭司 氏

「全国地域づくり人財塾」の既受講生から、人財塾受講後の現在の地域での取組についての報告を行っていただきます。

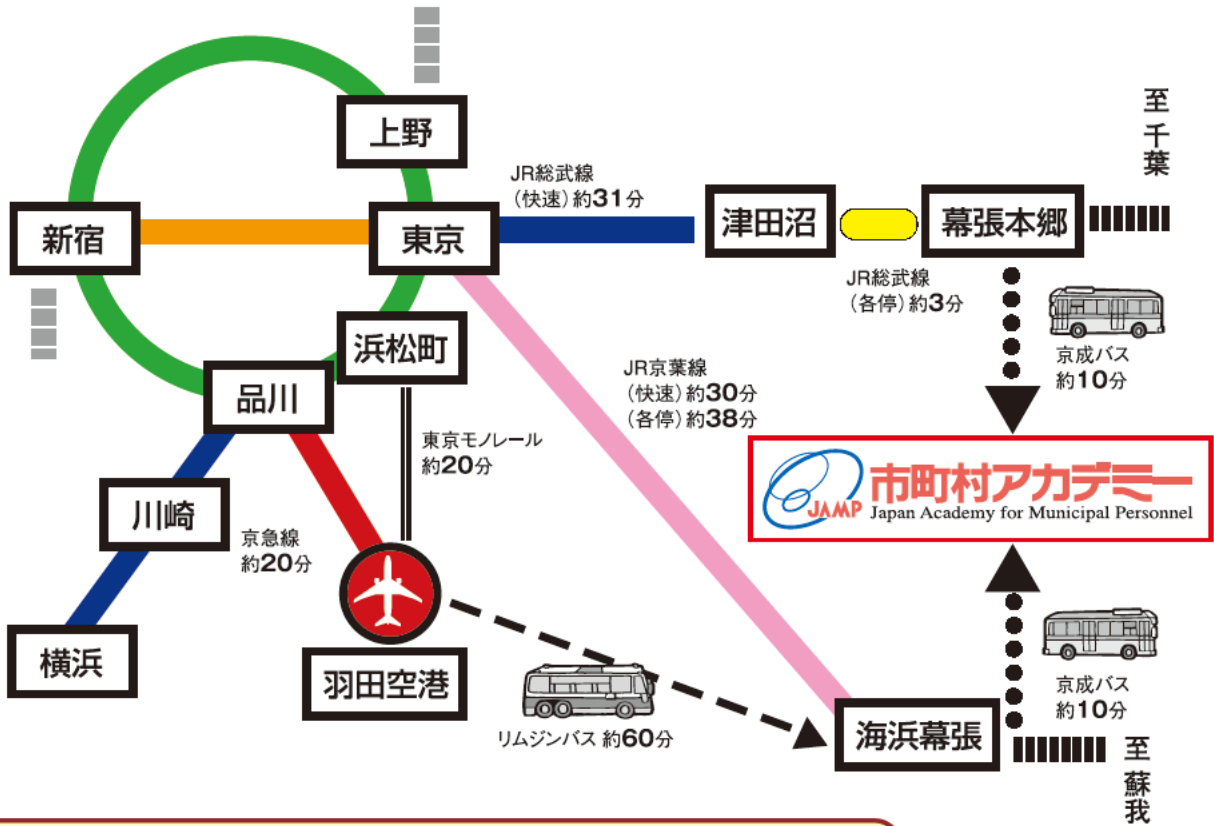
13:00-14:10 【成果発表と振り返り】

3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめ、行動宣言を行います。

14:10-14:20 閉講

研修所までの交通のご案内

- 市町村アカデミーは、「幕張メッセ」がある千葉市の幕張新都心の隣接地にあります。
- 東京駅や羽田空港からおよそ1時間の位置です。
- JRで来所される方は、「幕張本郷駅(総武線)」または「海浜幕張駅(京葉線)」が最寄り駅です。
- 詳細は次のアクセス表を参照してください。
<http://www.jamp.gr.jp/access/index.html>
- 研修生の方は、必ず公共交通機関でお越しください。



| | | | |
|--|---------------|--|---------|
| | 総武線 (快速) | | 東京モノレール |
| | 総武線 (各停) | | 京急線 |
| | 京葉線 (快速) (各停) | | 高速バス |
| | | | 路線バス |